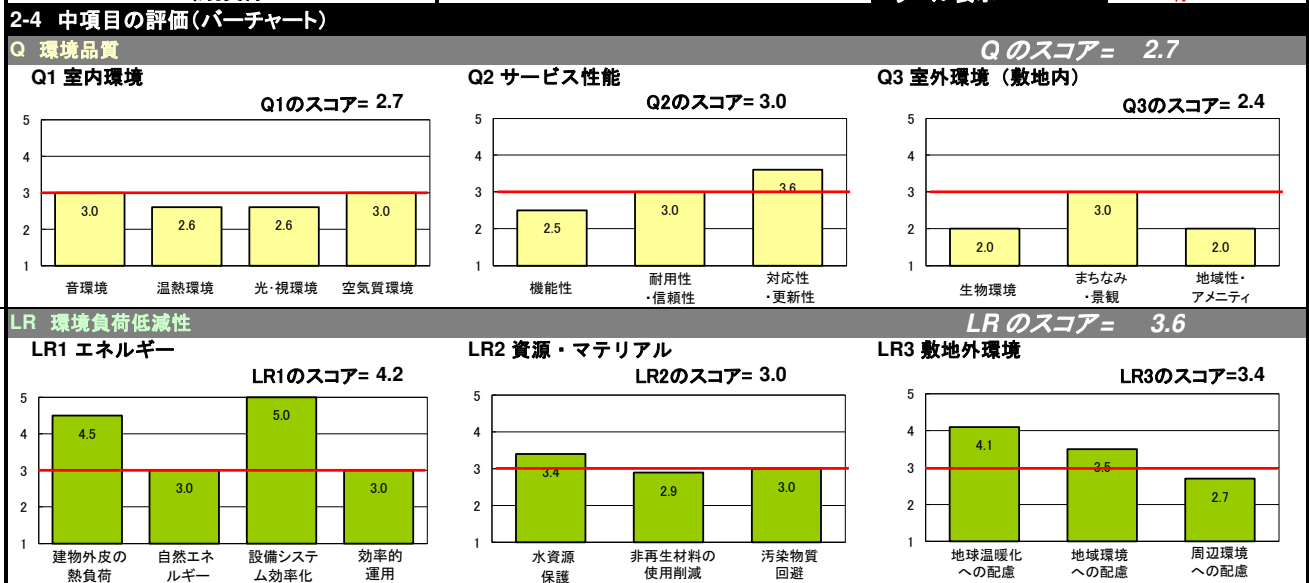
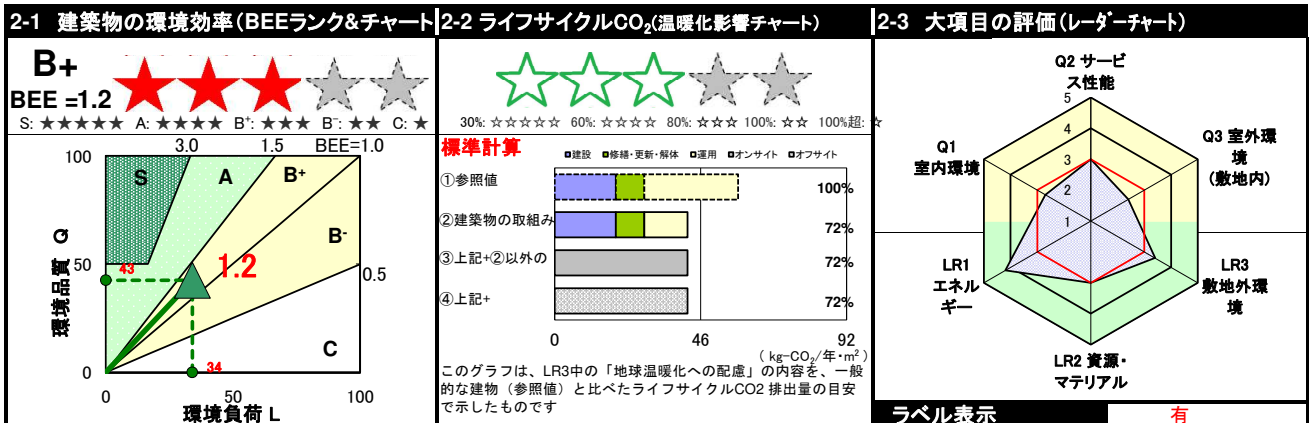




建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観
建物名称	(仮称)大阪住之江物流センター新築工事	
建設地	住之江区柴谷1丁目	
建築用途	倉庫業を営む倉庫、事務所	
建築主		
設計者		
敷地面積	23,872.30 m ²	
建築面積	12,958.95 m ²	
延床面積	49,596.16 m ²	
構造/階数	S造 / 地上4階	
完了年(予定)	2023年3月	



3 設計上の配慮事項		
総合	消費エネルギーの抑制や節水、交通負荷の抑制に取り組み、環境負荷の低減性に配慮した設計を行っている。	その他 特になし。
Q1 室内環境	在室者が快適に過ごすことができるよう空調性能や換気性能を整えている。 また、在室者の密度が高い室においては全熱交換器を導入し快適さの向上に努めている。	Q3 室外環境(敷地内) 生態系被害防止外来種リスト等を参照し、樹種選定に配慮している。
LR1 エネルギー	建物外皮の熱負荷抑制、高効率な設備システムを導入することで、消費エネルギーの抑制に努めている。	LR3 敷地外環境 消費エネルギーの抑制により、地球温暖化へ配慮している。 また、駐輪・駐車スペースに加え、荷捌き車両の駐車施設を確保することで敷地外への交通負荷の抑制に努めている。
Q2 サービス性能	対応性・更新性の向上に努めるとともに、耐用性の高い部材を採用している。	
LR2 資源・マテリアル	節水便器、自動水栓、節水コマの採用により節水に配慮している。 また、フリーアクセスフロア(OAフロア)、LGSの採用により、部材の再利用の可能性を向上させることに努めている。	

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.2

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.1 標準計算による換算スコア:4.1
配慮事項	高効率な設備システムを導入することで、消費エネルギーの抑制に努めている。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0 樹種選定に配慮
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上 2.0 空地率の確保、燃焼機器の不採用
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0 風の回復を促す建築物の高さ形状
配慮事項	空地率の確保や燃焼機器を採用しないことで、敷地内の大気への排熱量を低減している。また、隣棟間隔指標を高く保ち、敷地外への風の回復を促している。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.5 BPI _m =0.85
配慮事項	適切な断熱設計によって建築物の熱負荷を抑制し、空調設備システムをより効率よく運用できるよう配慮している。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0 BEI _m =0.46
配慮事項	高効率な設備システムを導入することで、消費エネルギーの抑制に努めている。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

外皮性能

住宅部分 (品確法等級)

-

(相当)

非住宅部分[BPI][BPI_m]

0.85

建物全体[BEI][BEI_m]

一次エネルギー消費量

0.46

住宅部分[BEI]

-

非住宅部分[BEI][BEI_m]

0.46